

季節を知つたら
暮らしが楽しくなつた

（第一八五号）

処暑 しょ しょ
八月二三日

皇太子ご一家

この夏、伊勢は皇太子ご一家をお迎えしました。七月二八日、近鉄宇治山田駅前に立たれたご一家は、日の丸の旗を手にした人々にこやかに手を振られました。

今から二年前、平成五年にご成婚された皇太子ご夫妻が伊勢神宮へ奉告に来られたときを思い出しました。そのときも宇治山田駅前で取材をしていました私は、同世代の雅子様のお姿を憧れでもって拝見しました。駅前広場も若いお二人のお姿を一目見ようという人々であふれ、歓喜に湧き上がっていました。

そして今回は、中学一年生の愛子様を伴つて来られました。初めての伊勢神宮参拝となつた愛子様に当然注目が集まりましたが、白いスーツ姿の雅子様に寄り添うように立たれた愛子様。クリーム色のワンピースはお母様と合わせたのでしょうか、皇太子さまによく似た面立ちで、家族むつましげな様子がうかがえました。

翌日二九日の両宮参拝は、参道から拝見しました。皇太子殿下、薄いグリーンの参拝服の雅子様、制服姿の愛子様の順に三人が一列になつて進まれます。参道脇には神宮の神職をはじめ関係者がずらりと並び、もう一方にはカメラを持つた報道陣がいます。初めての愛子様は緊張した表情でした。

けれど皇太子様や雅子様が関係者の方へ会釈をされると、愛子様も同じようになります。私たち報道陣にも会釈をしていただきました。外宮参拝を終え、内宮参拝になると幾分愛子様も慣れたのか、会釈を自然とされるようになり、回数も増えたように思いました。

愛子様は昨年、式年遷宮について校内放送で発表されたと聞きました。新宮参拝はこの夏の思い出となられたことでしょう。

文 千種清美